

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 22日

事業所名 ふるさとの森 おはな

保護者等数(児童数) 25 回収数 22 割合 88 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	1			確保されていると思います。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21			1	声かけの仕方、関わり方などアドバイス頂き、本当に助けて頂いています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22				されていると思います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22				なっていると思います。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	22				されていると思います。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19	3			個々(個別)の支援の時間があるともっといいと思う。もちろん、個々に合わせて支援して頂いているが。	それぞれの課題に応じて、個別での支援が必要な場合は、職員配置を考慮しながら積極的に取り組んで参りたいと思います。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22				されていると思います。	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	21	1				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14	4		4	よくわかりません。	現在全ての利用児が保育園、幼稚園在籍の為、実施していません。
保護者 への 説	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	20	1		1	説明されました。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	16	1	1	4	行われていると思います。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22				・子供の成長に合わせてこの様にしたらいいですよとのアドバイスがとても嬉しいです。 ・どうしても連絡手段が連絡帳なので、十分とは言えないのかなと思っています。	個別での相談は随時受け付けておりますので、電話でも直接の面談でも希望があればいつでもご連絡ください。
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	1			ちゃんとして頂いています。		

明 等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	3		1	・都合が合わず参加できていないです。 ・次回参加したいです。	
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	2			よくわかりません。	再度、相談の申し入れなどは随時行っていることを保護者のみなさまに周知して参ります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22				・連絡帳やメールなどでできていると思います。 ・いつもありがとうございます。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	1			会報や毎月一回の便りを楽しみにしています。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	21			1	よくわかりません。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	17	2		3	地震時の時には、そのまま迎えに行くのかどうか、わかりません。	各マニュアルは策定してあるが、保護者への周知が不十分であった為、今後契約時や総会時に周知できるよう努めます。また、訓練も年5回行っており、そちらの様子も保護者へ詳しく報告できるように努めて参ります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	2		2		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20	1	1		・毎回楽しみにしています。 ・間違いなく楽しみにしています。 ・毎回いろいろな活動があり、楽しく通えるようになり感謝しております。 ・行けば楽しいのだと思うのですが、行くまでは嫌がったりします。	・行き渋りの見られるお子様に関しては、保護者や保育園などと十分に連携を取り、行き渋りの原因の解明と除去を行える様に努めて参ります。
	23	事業所の支援に満足しているか	22				・満足しています。 ・丁寧な関わりや連絡なども細やかにして下さり、ありがとうございます。 ・子供が楽しんで通う様子を見て嬉しく思います。ありがとうございます。	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。